

第19回大学(男子)ソフトボール東海オープン大会要項 (案)

1. 主 催 東海地区大学ソフトボール連盟
2. 主 管 愛知県ソフトボール協会・同西三河支部・豊田市ソフトボール協会
3. 後 援 全日本大学ソフトボール連盟
4. 協 賛 ナガセケンコー(株)
5. 大会期間 令和2年3月24日(火)・25日(水)、予備日3月26日(木)
6. 大会会場 豊田市運動公園ソフトボール場、多目的広場B・C球場)
7. チーム数 男子12チーム
8. 参加資格 全日本大学ソフトボール連盟および(公財)日本ソフトボール協会に登録されているチーム、もしくはそのチームの登録選手による合同チームであること。なお、出場申し込み多数の場合は、各地区における秋季大会の成績と地域性を参考に主催者が選抜する。また、雨天等で順延された予備日を含めて全日程に参加できるチームであること。途中棄権の場合は次年度の参加を認めない。
9. 出場資格 主催者によって、出場を認められたチームのあらかじめ選手登録された選手に限る。このうち試合ごとにベンチに入ることのできるのは、選手25名、部長1名、監督1名、コーチ2名、トレーナー1名、記録員の資格を有するスコアラー1名、主務1名の計32名以内とする。なお、新1年生の出場については出身高校と当該大学部長の承認がある場合は認める。
10. 参加料 1チーム20,000円
11. 申込方法 送信された申込書を2月10日(月)までにmztn@xd6.so-net.ne.jpへmailの件名を「〇〇大学(男子)東海オープン参加申込」として返信すること。また、参加料を次の口座へ2月10日(火)までに振り込むこと。
【振込口座】銀行：三菱UFJ銀行大府支店 口座番号(普通)〇〇*****
名義：**** ****
12. 競技方法 12チームを3チームずつ4グループに分けて予選リーグ戦を第1日に実施し、第2日に1位グループ・2位グループ・3位グループ各4チームによる順位決定トーナメント戦を行う。
13. 競技規則 2020年度オフィシャルソフトボールルール及び競技運営規則による。なお、第1日の予選リーグ戦においては、100分を過ぎて次のイニングに入らない。また、サスペンデッドゲームを採用する。
14. 使用球 ナガセケンコー社製公認革ボールとし、試合毎に新球を2個提出すること。
15. 審判員 (公財)日本ソフトボール協会公認審判員
16. 表彰 優勝チームに対し賞状と優勝杯・優勝旗杯を、準優勝チームに対し賞状と盾を授与する。なお、優勝杯と優勝旗は持ち回りとする。
17. 組合抽選 3月1日(日)午後1時から東海地区大学ソフトボール連盟事務局において主催者による代理抽選を行う。また、抽選結果は全日本大学ソフトボール連盟HPに掲載する。
18. 費用 参加チームの旅費、滞在費はすべてチームの負担とする。
19. 傷病等 主催者・管理者は大会期間中における傷害・疾病並びに事故等について一切の責任を負わない。保険証を持参すること。また、試合中のプレイやアップ中の行為によって損害賠償が生じるような事故が発生した場合は、当該チーム・個人が加入している損害賠償保険などによって対応すること。
20. 宿泊弁当 主催者は斡旋しない。ただし、宿泊・弁当については関係機関を紹介する。
21. 備考 出場チームは監督等に引率され、監督はチームの全ての行動に対し責任を負うこと。
22. 問合せ先 東海地区大学ソフトボール連盟事務局
水谷 博 E-mail:mztn@xd6.so-net.ne.jp
23. その他
 - ・日程が順調に消化された場合は、予備日に交流試合を2球場で最大各4試合行いますので、これへの参加希望があれば申込時にご連絡ください。
 - ・本大会は、開閉会式や監督会議など競技会の形式を極力省略し、限られた時間と会場において、最大の実質的な成果が得られるよう大会運営を行います。その点をご理解のうえ、ご参加ください。